



平成 24 年 5 月 14 日

各 位

会社名 大東紡織株式会社
代表者名 取締役社長 国広伸夫
(コード番号 3202 東証・名証各第1部)
問合せ先 取締役経営管理本部管理部長 加久間雄二
(TEL 03-3665-7816)

平成 24 年 3 月期通期業績予想と実績との差異について

平成 23 年 5 月 12 日に公表した平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで）の通期業績予想における予想値と比較して、本日公表の通期実績（連結・個別）において下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値と実績値との差異

平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 8,440	百万円 510	百万円 140	百万円 110	円 銭 3.67
実 績 (B)	8,101	388	56	31	1.05
増 減 額 (B) — (A)	△338	△121	△83	△78	△2.62
増 減 率 (%)	△4.0	△23.7	△59.6	△71.4	△71.4
(参考) 前年実績 (平成 23 年 3 月期)	8,329	325	△50	△26	△0.90

2. 個別業績予想数値と実績値との差異

平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 5,950	百万円 460	百万円 80	百万円 80	円 銭 2.67
実 績 (B)	5,431	392	22	21	0.72
増 減 額 (B) — (A)	△518	△67	△57	△58	△1.95
増 減 率 (%)	△8.7	△14.7	△71.6	△73.1	△73.0
(参考) 前年実績 (平成 23 年 3 月期)	5,563	264	△84	△49	△1.66

3. 差異の理由

(連結)

当社グループは「スリム化を進め、利益率の高い企業体質へ転換する」との基本方針を推し進めておりますが、売上高は、ユニフォーム部門での受注増加や提案型OEM事業での新規取引推進を行ったものの、低採算取引の縮小をカバー出来ず、特に春物への入れ替え時期に厳しい寒さが続きレディース衣料が計画を大幅に下回ったことや冬場での紳士服販売子会社の販売伸び悩みを主因に、業績予想を下回る結果となりました。

また、営業利益・経常利益・当期純利益は、売上高縮小に伴う営業利益減少と紳士服販売子会社の前期末での販売不振による返品増加や当期末の返品調整引当金の積み増しなどによる粗利率減少の影響が大きく、販売管理費の削減でカバー出来ず、業績予想を下回る結果となりました。

(個別)

売上高は、ユニフォーム部門での受注増加や提案型OEM事業での新規取引推進を行ったものの、低採算取引の縮小をカバー出来ず、特に春物への入れ替え時期に厳しい寒さが続きレディース衣料が計画を大幅に下回ったことにより、業績予想を下回る結果となりました。

また、営業利益・経常利益・当期純利益は、売上高縮小に伴う営業利益減少の影響が大きく、不動産事業とユニフォーム部門での粗利向上や販売管理費の削減でカバー出来ず、業績予想を下回る結果となりました。

以 上